

## 小5算数 出題のねらいと対策

### 1 計算問題 82.5%

**ねらい**：これまでに学習した計算方法の定着度をはかる。

**分析と対策**：(1)わり算・かけ算→ひき算の順に計算します。(2)かっこ→わり算→ひき算の順に計算します。(3)(4)小数のかけ算・わり算では、ていねいに筆算し、小数点の位置をまちがえないように注意しましょう。(5)(6)分母のちがう分数のたし算やひき算をするときは、通分して分母を同じ数にそろえてから計算します。

### 2 倍数と約数 67.5%

**ねらい**：倍数と約数についての知識の定着度と応用力をみる。

**分析と対策**：倍数も約数も、小さい方から順に書きならべていくことが基本になります。見落としがないか注意しましょう。

### 3 三角形・四角形の角 56.7%

**ねらい**：三角形や四角形の角に関する知識の定着度と応用力をみる。

**分析と対策**：(1)四角形の4つの角の和は360度です。(2)平行四辺形の向かい合う角の大きさは等しいことや、二等辺三角形の等しい角を利用します。

### 4 三角形・四角形の面積 35.0%

**ねらい**：三角形や四角形の面積に関する知識の定着度と応用力をみる。

**分析と対策**：(1)正方形をひし形とみて「ひし形の面積＝対角線×対角線÷2」で求めます。(2)①台形の面積から2つの三角形の面積をひいて求めます。②三角形アイカはオカを底辺とする2つの三角形を合わせた形になっていることから考えます。

### 5 体積 52.5%

**ねらい**：体積についての知識の定着度と応用力をみる。

**分析と対策**：(1)水の体積を直方体の体積と考えて、「直方体の体積＝たて×横×高さ」で求めます。(2)あふれる水の体積は、おもりの体積から、容器にさらに入れることができる水の体積をひいた分になります。(3)容器に残っている水の体積は、はじめに入っていた水の体積から、あふれた水の体積をひいた体積になります。

### 6 平均・単位量あたり 48.8%

**ねらい**：平均、単位量あたりの大きさの知識の定着度と、文章題への応用力をみる。

**分析と対策**：(1)人口密度は、 $1\text{ km}^2$ あたりの人口のことです。(2)2つの畑について、 $1\text{ m}^2$ あたりのなえの本数をそれぞれ求めます。(3)①「平均＝合計÷人数」で求めます。②ゆいさんもふくめた得点の合計から、ゆいさんをのぞいた得点の合計をひいて求めます。

### 7 割合 63.3%

**ねらい**：割合についての知識の定着度と、文章題への応用力をみる。

**分析と対策**：(1)「割合＝くらべる量÷もとにする量」「くらべる量＝もとにする量×割合」「もとにする量＝くらべる量÷割合」です。(2)①「割合＝くらべる量÷もとにする量」を利用します。②「くらべる量＝もとにする量×割合」を利用します。(3)仕入れ値、定価、売った値段、利益の関係を確認しておきましょう。

全体の平均点は58.2点です。大問別テーマのうしろの数字は、全体の大問別正答率です。個人成績表を見ながら、不得意テーマに対する今後の学習の方針を見つけましょう。